

2014年（平成26年）7月8日

田中 知 殿

核燃サイクル阻止1万人訴訟原告団

代 表 浅 石 紘 爾

## 辞 任 要 求 書

貴殿は、原子力規制委員会の委員候補者として去る6月11日国会の同意を得て、本年9月には正式に委員任命の予定となっています。

貴殿は、これまで電気事業者や原子力産業との癒着が顕著であることから、原子力規制委員としての適性を欠き、就任は同委員会の中立性、公正性そして独立性をそこない、ひいては同委員会に対する国民の信頼を貶めることが危惧されており、野党をはじめ多くの国民がこれに反対の意思を表示してきましたが、この度不幸にもこの心配が的中することとなりました。

すなわち、本年7月5日付朝日新聞によると、貴殿が日本原燃株式会社及び5社にも及ぶ原子力産業から多額の寄付、報酬を供与された事実が発覚しました。

ところが貴殿は、この事実を自主申告せずに委員の地位を手に入れることに成功したのです。

しかし、貴殿が積極的な原子力推進論者であることは周知の事実であり、福島原発事故の反省と再発防止を目的として新たに設置された規制機関の委員にふさわしい人格高潔な人物とは到底考えられません。

正式な委員任命を待つことなく、即刻自ら規制委員を辞任することを強く要求するものです。